2026 年 11 月 11 日
株式会社ミツエーリンクス

公開停止を余儀なくされた Web サイトの早期再公開を支援する「静的 Web サイト生成」サービスをリリース

株式会社ミツエーリンクス（本社：東京都新宿区、代表取締役 CEO：東﨑 厚広、代表取締役 CTO：藤田 拓、以下「ミツエーリンクス」）は、「静的 Web サイト生成」サービスをリリースしました。

PHP をはじめとする Web 基盤ソフトウェアに重大な脆弱性が発見され、対応のために Web サイトを停止せざるを得ないケースが発生しています。しかし、既存の CMS やサーバー環境を短期間で改修・刷新することは容易ではなく、公開停止が長期化すれば事業への影響は避けられません。

静的 Web サイト生成サービスは、公開停止を余儀なくされた既存サイトから、公開に必要なコンテンツを静的 HTML などとして再生成するサービスです。PHP や CMS、データベースなどを公開環境から切り離し、安全性に配慮した形で、まず Web サイトを再公開することを目指します。

本サービスは、CMS やサーバー環境の恒久的な改修に代わるものではありません。恒久対策を進めるまでの緊急対応として、営業・採用・顧客対応・情報発信などへの影響を抑えることを目的としています。

サービス特長

早期再公開を最優先

CMS やサーバー環境の恒久的な改修を待つのではなく、まず公開に必要なページを静的コン

テンツとして再構築します。対象範囲を重要ページから絞り込むことで、会社情報、サービス情報、ニュース、採用情報など、事業上優先度の高い情報から段階的に再公開する方法も検討します。

攻撃を受けうる範囲を縮小

公開環境では、HTML、CSS、JavaScript、画像、PDF などの静的コンテンツを中心に配信します。PHP、CMS、データベース、管理画面などを公開環境から切り離すことで、インターネットから直接到達できる対象を減らします。一方で、静的化後も公開するコンテンツや配信基盤、DNS、外部サービスなどにリスクは残ります。本サービスでは適切な権限管理、監視、バックアップ、設定管理など、再公開後の運用方法まで検討・提案します。

動的機能は切り離し・代替を個別に判断

問い合わせフォーム、サイト内検索、会員機能、パーソナライズ、外部 API 連携などは、静的コンテンツだけでは再現できない場合があります。その場合は、対象外として切り離す、案内ページへ置き換える、外部 SaaS や別システムを利用するなど、機能の重要度と安全性を踏まえ、お客様と協議のうえ判断します。

サービスの詳細は、以下の URL よりご覧いただけます。
https://www.mitsue.co.jp/service/maintenance/static-site-generation.html

株式会社ミツエーリンクスについて

ミツエーリンクスは、顧客企業さまのビジネスを持続的発展に導く、コミュニケーション・デザイン・カンパニーです。

1990 年という IT 分野の幕開けともいえる時期から、デジタルコンテンツを中心に数々のユニークなサービスを提供。企業のマーケティング活動をデジタルメディアで実現し、また継続的に改善し続けるべく、コンテンツ（映像・音声を含む）および UI の企画・設計・実装、Web サイトの構築・運用を中心に、システム開発、アプリケーション開発、アクセシビリティ/ユーザビリティの向上、アクセス解析に至るまで、様々なサービスを包括的に提供しています。高い技術品質、プロセス品質、サービス品質と共に一連のサービスを有機的に統合し、企業・社会活動に貢献します。

また、ミツエーリンクスは、次の国内外規格を取得しています。
- 品質管理の国際規格 ISO9001（認証事業所：本社）
- 情報セキュリティ管理の国際規格 ISO27001/ISMS（認証事業所：本社）

- プライバシーマーク制度

当社についての詳細は、以下の Web サイトよりご覧いただけます。
ミツエーリンクス Web サイト：https://www.mitsue.co.jp/

〔商標〕記載されている会社名、製品名等の固有名詞は、各社の登録商標または商標です。

この件に関するお問い合わせ先

株式会社ミツエーリンクス
ブランドコミュニケーション部
三宅 祐子（ミヤケ ユウコ）
TEL：03-5937-2891
FAX：03-5937-9039
e-mail：release@mitsue.co.jp